



新宰相への提言

令和7年10月4日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

国際情勢は、もはや予断を許さないものであり、世界における新たな対立と戦争は否定でないものでない。

また、国内においては生活の困窮や、産業の次世代への転換の遅れ、財政の逼迫した現実など課題は山積である。

これらにおいて英断と決定が新たな未来を拓くことは、最小がその責任において未来を実現することである。

また独自外交における自己プレゼンスの構築などは、アメリカの関与に対してその独自現実を模索することは選択である。

これらは国民との対話とともに未来を実現することなどは、ドラえもんの21世紀の姿を現実として実現することなどは今日可能なのである。

これらは財政状況とともに、世界における大きな変化に対して遅れを求めることでなく、国内の刷新とともに国家の再興を得ることは必ず可能であると考ええる。

これらは国内の知性の集結と新たな国家への転換などは、最も優れた人材がその知性を抱き新たな国家を与えることである。

これらは新たな豊かさと、次世代システムにおける社会への転換は国内産業の育成とともにその決定を求めることができる。

生活の困窮に対して新たな豊かさの創造とともに、国内法整備やシステムの構築など、すべての国民が生活を実感できる新たな枠組みの実現は提案できるものである。

これらすべては宰相の決定のもと与えることができる新たな未来であり。宰相の決定が国家の決定なのである。正しい舵取りは唯一未来を可能とする選択なのである。